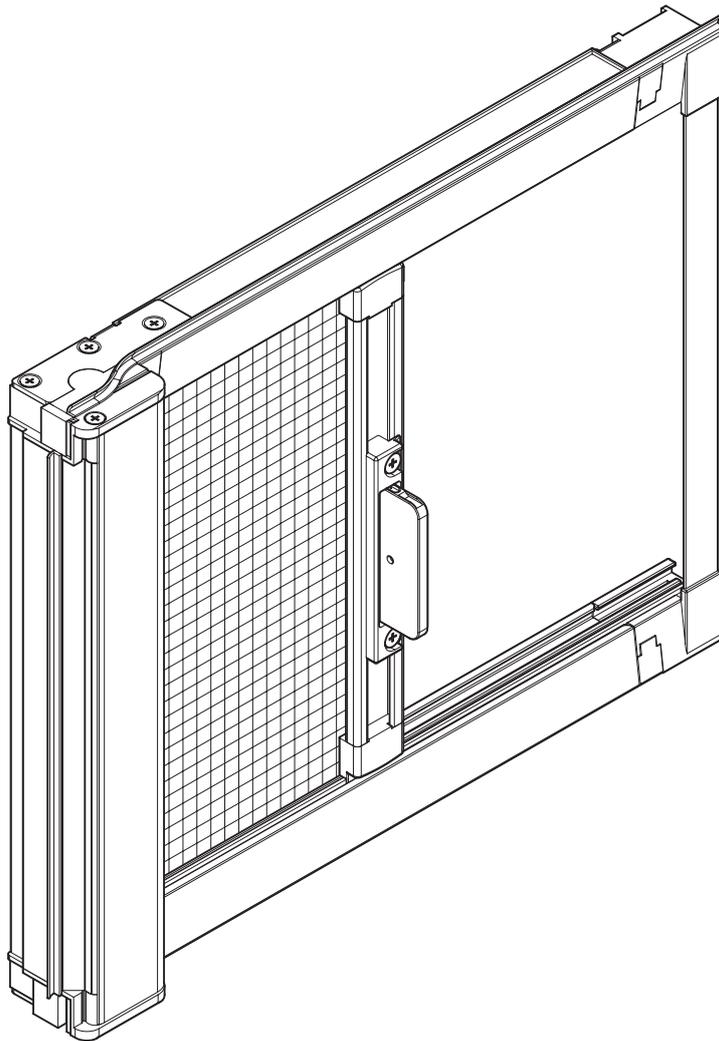


ロール網戸・横引きロール網戸

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご注意くださいとともに、大切に保管してください。

目次

■ 重要なお知らせ……………1	■ 操作方法……………3・4
■ 安全について……………1	■ お手入れ方法……………5
■ 特に注意していただきたいこと……………2	■ 商品保証について……………6
■ 各部の名称……………2	

重要なお知らせ

ご使用前に

●安全のために、必ずお守りください。

「ロール網戸・横引きロール網戸」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

なお、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものいたします。

- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「ロール網戸・横引きロール網戸」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先窓口
商品全般	お買い求め工務店・販売店又はトステム株式会社

安全について

※この章では、「ロール網戸・横引きロール網戸」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

警告用語の種類と意味

●この取扱い説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしたがって、次の2段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意味
▲ 注意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合に用います。

特に注意していただきたいこと

▲ 注意

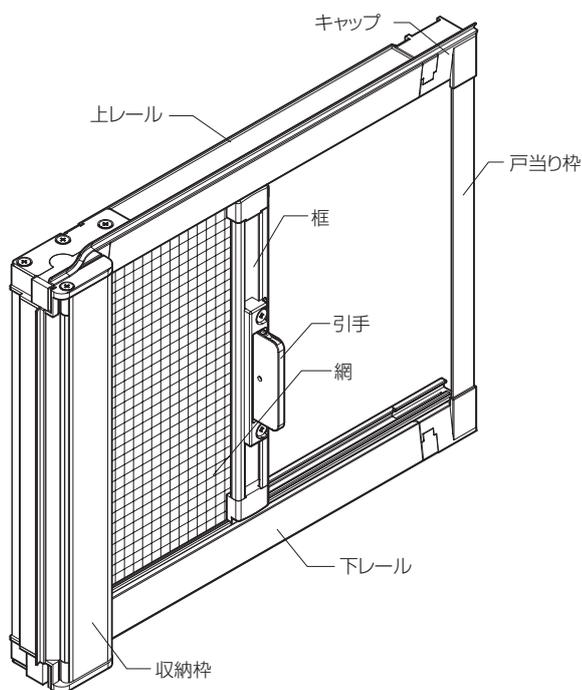
- 開閉の際は、周囲に人・物がないことを確認してください。
- 網戸には絶対ぶらさがったり、もたれかからないでください。落下や故障の原因になるおそれがあります。
- 強風時は、網を収納し、網戸は使用しないでください。風の圧力がかかり、網戸の落下やサッシ枠が変形するおそれがあります。

お願い

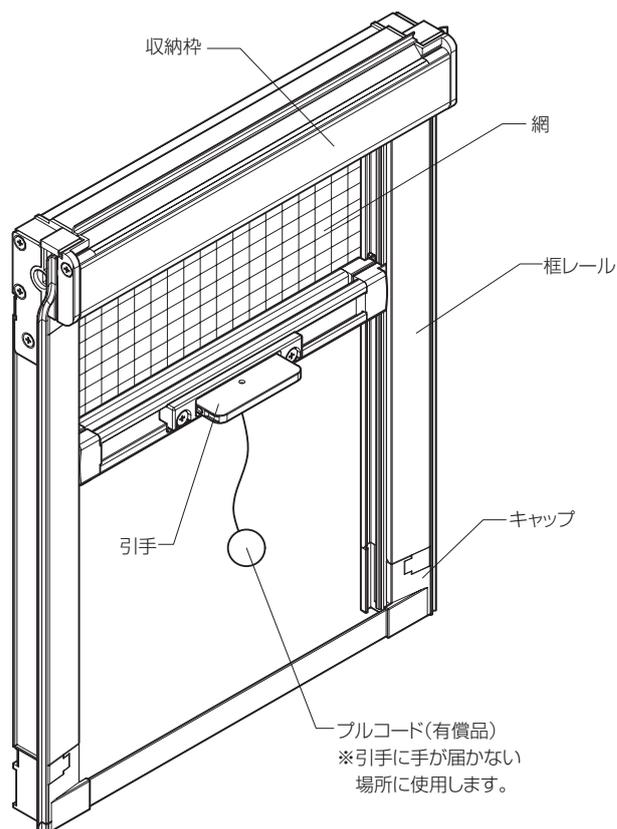
- 浴室での使用について
※浴室など網がぬれる場所でご使用される場合は、網が乾いてから網を収納してください。カビの原因となります。
- ※漂白剤は使用しないでください。色あせ、変色の原因となります。
- 本製品をご自分で取外したり分解しないでください。分解すると部品がとんだり、網部分が異常回転してケガをするおそれがあります。
- 巻取りスピードの調整の際は、マイナスドライバーなどを用いて作業を行ってください。思わぬケガにつながるおそれがあります。

各部の名称

●横引きタイプ



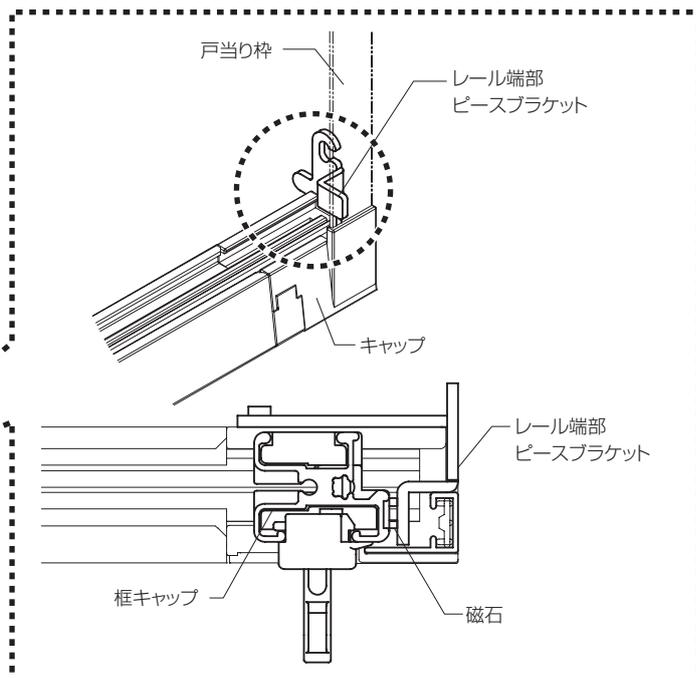
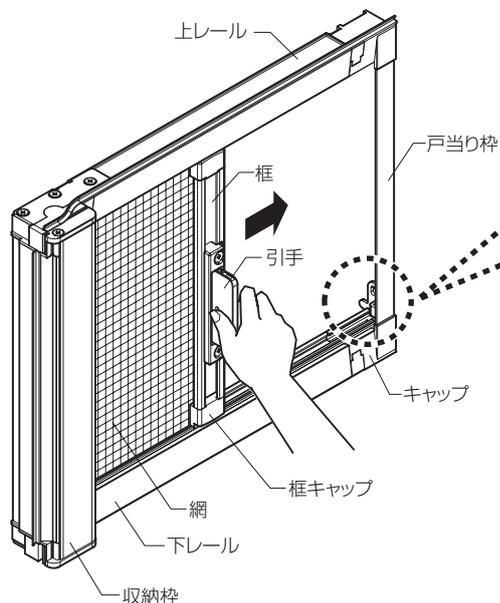
●上下タイプ



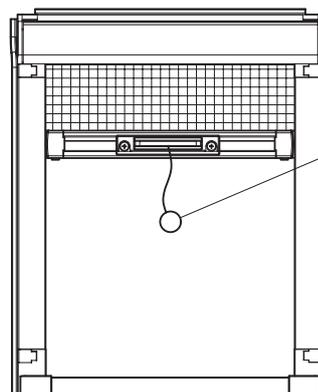
操作方法

■網戸を使用するとき

- ①引手を持って框をレールにそって動かし、網を収納枠から引出します。
- ②レール端部ピースブラケットに框キャップの磁石を接触させ磁力で固定します。



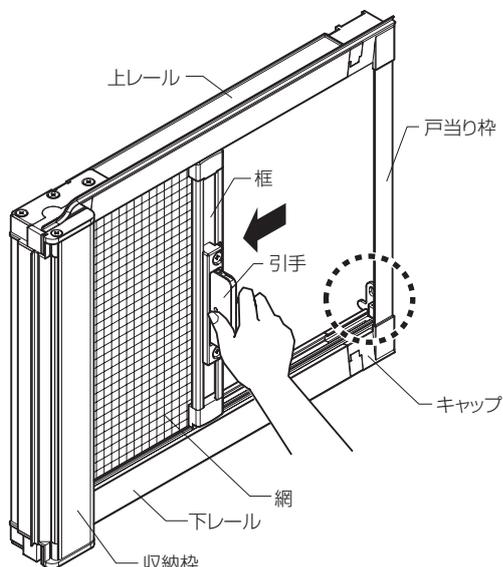
●上下に動かすタイプも同様です。



プルコードの付いたタイプは、プルコードで框を手の届くところまで引下げます。
(プルコードは有償品をご用意しております。)

■網戸を収納するとき

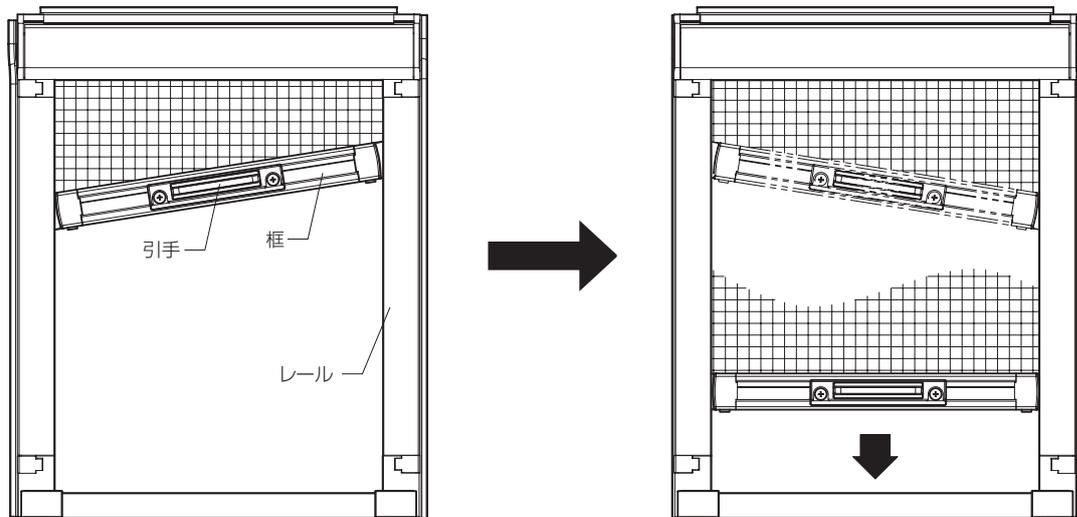
- ①レール端部ピースブラケットから框を外し、必ず引手に手を添えて、最後まで網を収納してください。
- ※上下に動かすタイプも、最後まで手を添えるか、プルコードを最後まで持ってください。



●収納し終るまで手を放さないでください。

■網がななめになった場合や、網が途中で止まっている場合

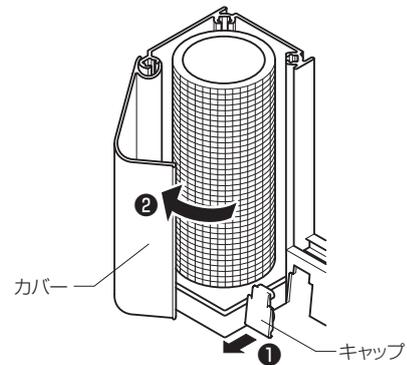
- 網戸を使用するときと同様に、引手を持って框をレールにそって引出し、引手から手を放してください。網が、収納枠に納まります。1回で納まらない場合は2、3回行ってください。



■巻取りスピードの調整が必要な場合

- 出荷時のスピードの目安は網を一番引っ張り出した状態で手を放し、網が完全に巻取られるときに框が収納枠に軽くパチンと当たる状態です。必要に応じて下記の手順で収納枠の中のギアを調整します。

- ①キャップを引抜きます。
 - ②カバーを矢印の方向に開きます。
- ※ギアは収納枠のどちらか一方にあります。

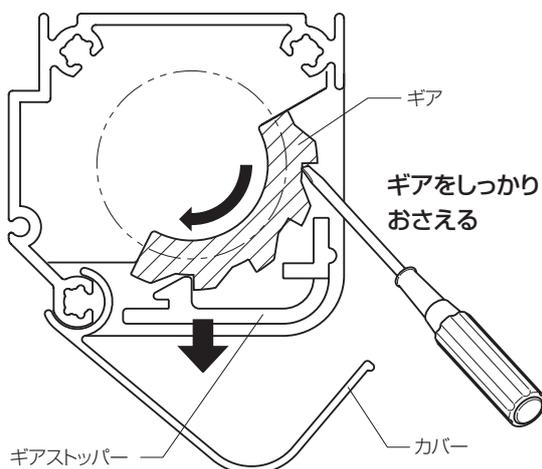


【巻取りスピードが速い場合】

- ①マイナスドライバーなどでギアを押さえます。
- ②ギアストッパーを矢印の方向に引っ張ります。
- ③ギアを押さえながらゆっくりと時計回りに5~6山戻してください。

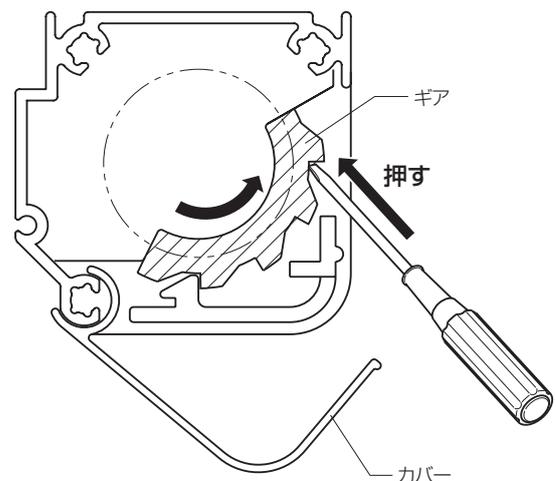
※バネの力でギアが巻戻されてしまう場合がありますので、マイナスドライバーなどでギアをしっかりと押さえながらゆっくり戻してください。

※戻しすぎてしまった場合は右記の「巻取りスピードが遅い場合」の手順で戻してください。



【巻取りスピードが遅い場合】

- マイナスドライバーなどでギアを反時計回りに回転させてください。

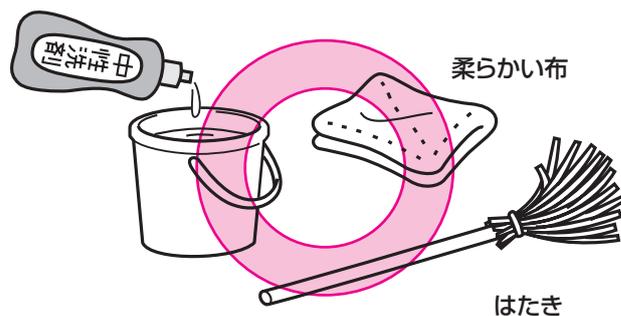


お手入れ方法

■網のふき方

【室内側面】

- ホコリは、はたきや乾いた布で軽くはらってください。
- 通常の汚れは、ぬらしたスポンジでふいてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を使用し、その後、洗剤が残らないようにふき取ってください。網が乾いてから収納してください。



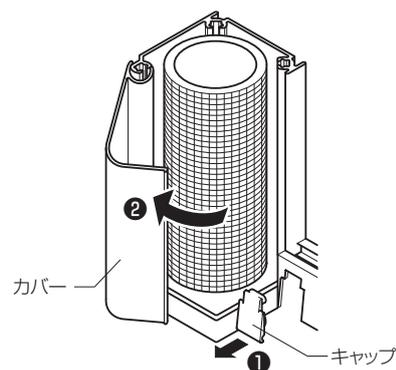
お願い

- ※シンナー・ベンジンなどの有機溶剤や漂白剤は絶対に使用しないでください。色あせ・変色の原因となります。
- ※タワシなどの硬い物でこすらないでください。網のほつれや劣化の原因となります。



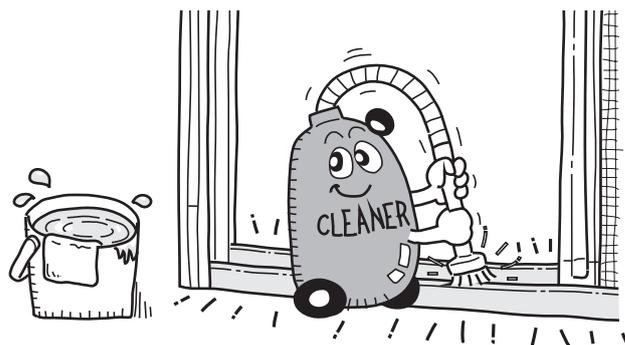
【室外側面】

- 次の手順により掃除を行ってください。
- ①キャップを引抜きます。
- ②カバーを矢印の方向に開きます。
- ③網を開閉させながら掃除を行います。あとは、室内側面と同じです。



■レール枠の掃除方法

- 掃除機で砂やホコリを吸取り、水ぶきをしてください。特に汚れがひどい場合は、歯ブラシなどで汚れを落としてください。汚れを放置しておくとも開閉できなくなります。通常の汚れは、水ぶきで十分ですが、汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めて使用し、その後、洗剤が残らないようにふき取ってください。



商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

保証期間中、商品に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は当社商品相談窓口にご相談ください。

■保証対象商品…………… ロール網戸・横引きロール網戸

■保証期間…………… 保証期間 施工者よりの引渡し日（注1・注2）から2年間
注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。
注2）分譲住宅（建売住宅）の場合は、建築主さまへの引渡し日とします。

■保証内容…………… 取扱い説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

■免責事項…………… 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合
（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、工事中の養生不良による変色や腐食など）
- ②表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合
- ③建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合
- ④商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など。木製品のソリ、干割れ、変色など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うサビ、カビなどその他類似の不具合
- ⑤自然現象や住環境に起因する結露などの不具合
- ⑥環境が特に悪い地域又は場所での腐食および不具合
（例えば、海岸地帯での塩害による腐食、大気中の砂塵・煤煙・各種金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどが付着しておきる腐食、異常な高温・低湿・多湿による不具合など）
- ⑦天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など）により、商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
- ⑧施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
- ⑨犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害による不具合
- ⑩引渡し後の使用上の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
- ⑪お客さま自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合
- ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
- ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取扱いの施工店、工務店、販売店又は、当社商品相談窓口にお問合わせください。

修理のご相談について

●商品に不具合が生じて修理が必要な場合、商品の組立て・調整・取付けなどに起因する場合がありますので、不具合状態をご確認の上、施工された（取付けされた）業者さまにご相談ください。

■「有償扱い」のご注意

●メーカー修理を依頼される場合、「有償扱い」になることもあります。お施主さまがお持ちの工具で簡単に修理できるケース、又は専門工事を伴うケースがありますので、事前に施工（取付け）業者さまにご相談ください。



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1